

廃止スキー場施設の利活用と 地域振興の可能性

地域ネットワーク構築による独自性の高い
滞在型の交流・体験学習拠点事業の提案

岐阜協立大学経営学部

山口栞奈，小林奈央，中町光汰，近藤 薫

高山市のスキー場

飛騨舟山スノーリゾートアルコピア



高山市のスキー場

モンデウス飛騨位山スノーパーク



高山市のスキー場

飛騨高山スキー場



高山市のスキー場

平湯温泉スキー場



高山市のスキー場

ほおのき平スキー場



高山市のスキー場

荘川高原スキー場



高山市の概要

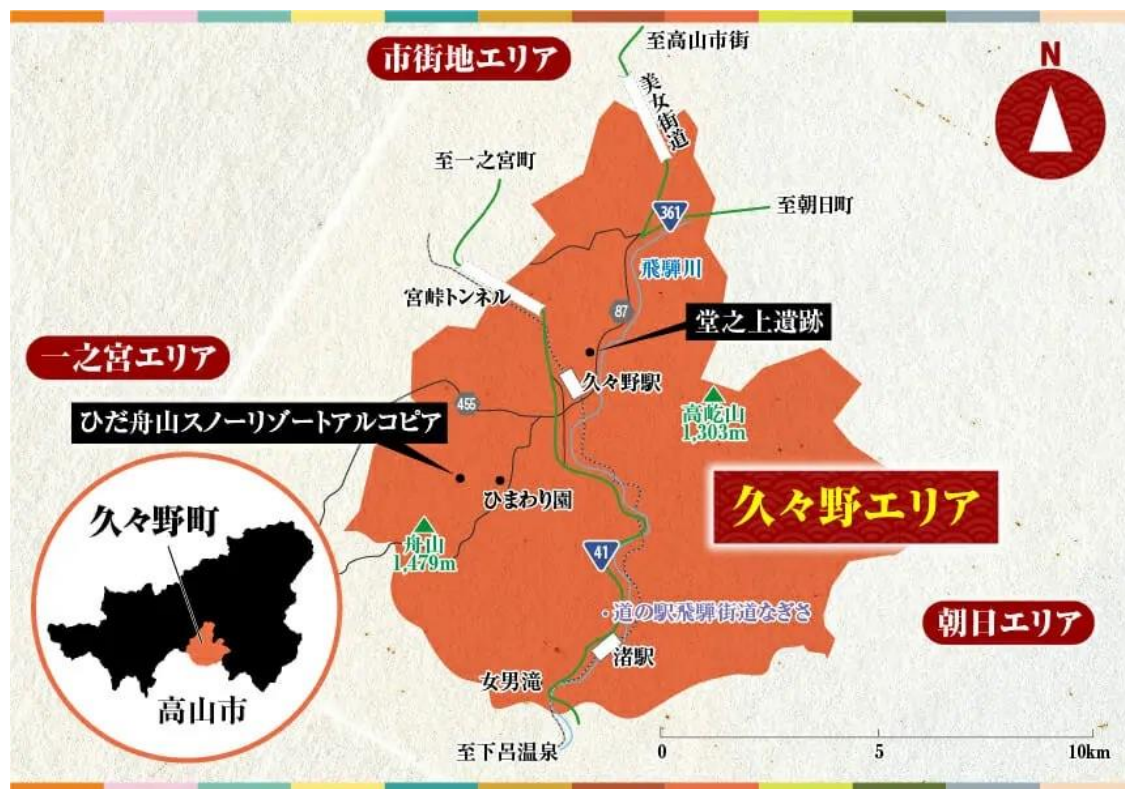


飛騨高山観光公式サイト、「エリア」

観測地点名	平年年間降雪量 (cm)	平年年間最深積雪量 (cm)	降雪日数	過去最大の積雪深 (cm)
高山	305	55	94	128
【参考】東京	8	6	8.5	46
【参考】岐阜	34	15	33	58

奈良まちあるき風景紀行、「高山市の「雪事情」とは？」

久々野の概要



飛騨高山観光公式サイト、「久々野町」

岐阜県大野郡に存在する町

令和2年 人口 3,184人

果物や野菜の栽培が盛んな地域

高山市地域別農業販売額（果物）高山市全体の77%

標高が高く、高冷地特有の気候

リンゴ、桃、なし が有名

背景



飛騨舟山スノーリゾート
アルコピア



果樹園



道の駅 飛騨街道なぎさ



モンデウス飛騨位山
スノーパーク

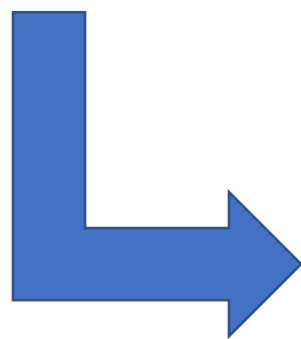


背景

平成7年度（ピーク時）

アルコピア 20万8,000人

モンデウス 12万8,000人



スキー人口の減少
雪不足による営業時間短縮
COVID-19 感染拡大 etc.

令和2年度

アルコピア 1万6,347人

モンデウス 2万3,480人

背景



スポーツツーリズム
の生成拠点

交流人口の確保

背景

スキー場の廃止



交流人口の逸失



地域内における経済効果が見込めない

目的

久々野町における地域振興

施設閉鎖による逸失効果を補うことの可能性を探る

地域活性化を実現するための代替コンセプトを検討する



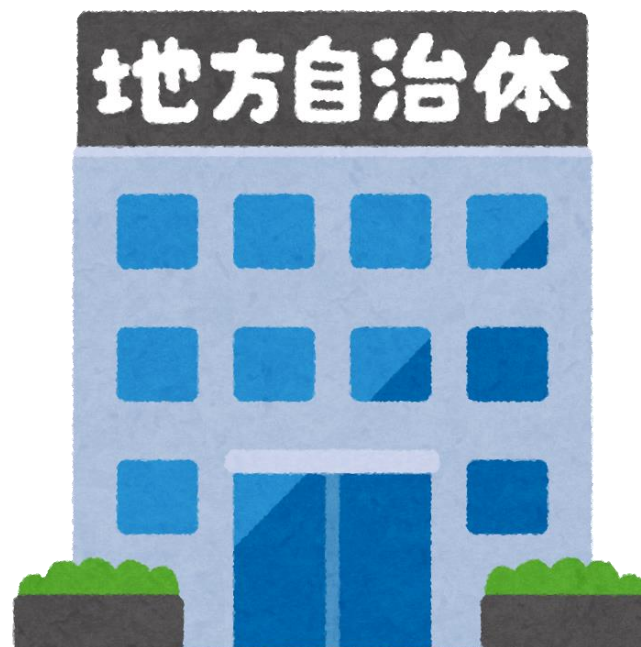
更なる久々野町内の活性化と経済効果創出の
可能性をふまえた施策提案

地域経済の縮減問題

人口減少地域の
増加問題



財政面に関する
問題



少子高齢化問題



地域づくり事業の実態

【地域プロジェクトの整備施設内容の分類】

タワー・モニュメント
交通関連施設
産業振興施設
展示施設
歴史・文化体験施設
スポーツ・レクリエーション施設
動植物園・水族館

ホール・劇場
コミュニケーションセンター・交流施設
宿泊・研修施設
温泉・健康増進施設・福祉施設
公園・森
街並み環境整備
名所旧跡等歴史的自然の保存・修復・・

全国の地域が地元根ざした整備を図っており、
地域資源を活用した交流滞在拠点づくり

地域づくり事業の実態

【基本条件の想定】

- ①農業体験を織り込んだ交流施設機能開発と地域間ネットワークによる活性化
- ②地域文化資源を活かした集客環境の整備による新たな事業の育成
- ③健康と福祉，教育などの拠点整備による住民生活の充実

グリーンツーリズムの促進

【国民のレジャー・観光などに関する動向】

大規模リゾート開発やレジャー施設整備



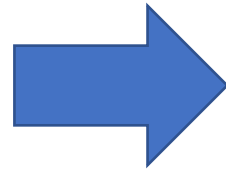
自然志向

家族連れで楽しむキャンプ

オートキャンプ

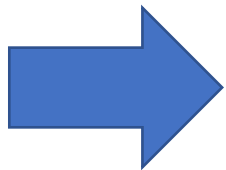
グリーンツーリズムの促進

民活導入



官民協働
公共投資型の官活

大規模リゾート開発



農村型リゾート
ファミリーリゾート

地域ネットワーク型事業を目指して

飛騨舟山スノーリゾート
アルコピア



事業化に向けての施策内容

【本事業における目標】

①安全安心でやすらぎを創出

②地域価値で豊かさを提供

③連携と協働による新たな価値の創造

事業化に向けての施策内容

【コンセプト】

豊かな自然や歴史文化資源の保全・活用に努めた地域振興を目指す

産業・教育・研究・福祉・スポーツなど多様な連携により、
地域の経済活性化につながる交流を推進

多様な地域資源や人財を活かした
地域間交流・国際交流などを進め、地域価値を高める

既存の地域資源・人財の有効活用を目指し、柔軟な管理運営を
実現する

交流促進拠点整備事業

親子や仲間が協力・協働しての宿泊・調理など，様々な活動を行うことで親子や仲間とのコミュニケーションを醸成する

集団生活を通じて子どもの自主性，協調性を育むという
研修教育拠点



滞在型交流促進事業を中核とした、拠点整備を目指す

交流促進拠点整備事業

イベントなどにおいて自然保護の理解

自然教育の推進を促進する

集団活動に関わるほか、コミュニティ能力を醸成する

交流促進拠点整備事業

土と水と緑の豊かな日本の農村環境の中で
生産される食料は健康づくりの源

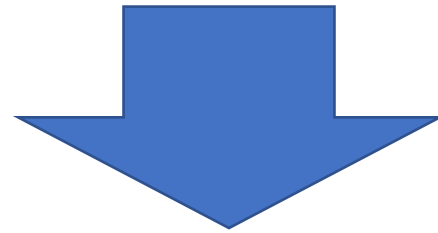


地域の気候・風土，歴史・文化に
磨かれた独自の食文化を再評価する

リフレッシュのための農村型健康拠点を目指す

交流促進拠点整備事業

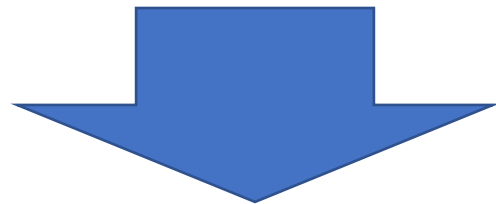
食材・食品の特産品づくりの場や
農園や農家で生産される特産品を原料とした
食品などの製品開発



特産品化を図ることも目指す

交流促進拠点整備事業

市内の各地域拠点の中核をなす
各地域の総合的な運用のコントロール機能を有する



効果的なPRや集客施策

事業管理などの効率化

地域間交流拠点の統括機能を有するものとしていきたい

まとめ

地域文化資源を活かした集客環境の整備による新たな事業の育成

食文化を再評価し、リフレッシュのための農村型健康拠点

特産品を原料とした食品などの製品開発や特産品化

ご清聴
ありがとうございました。